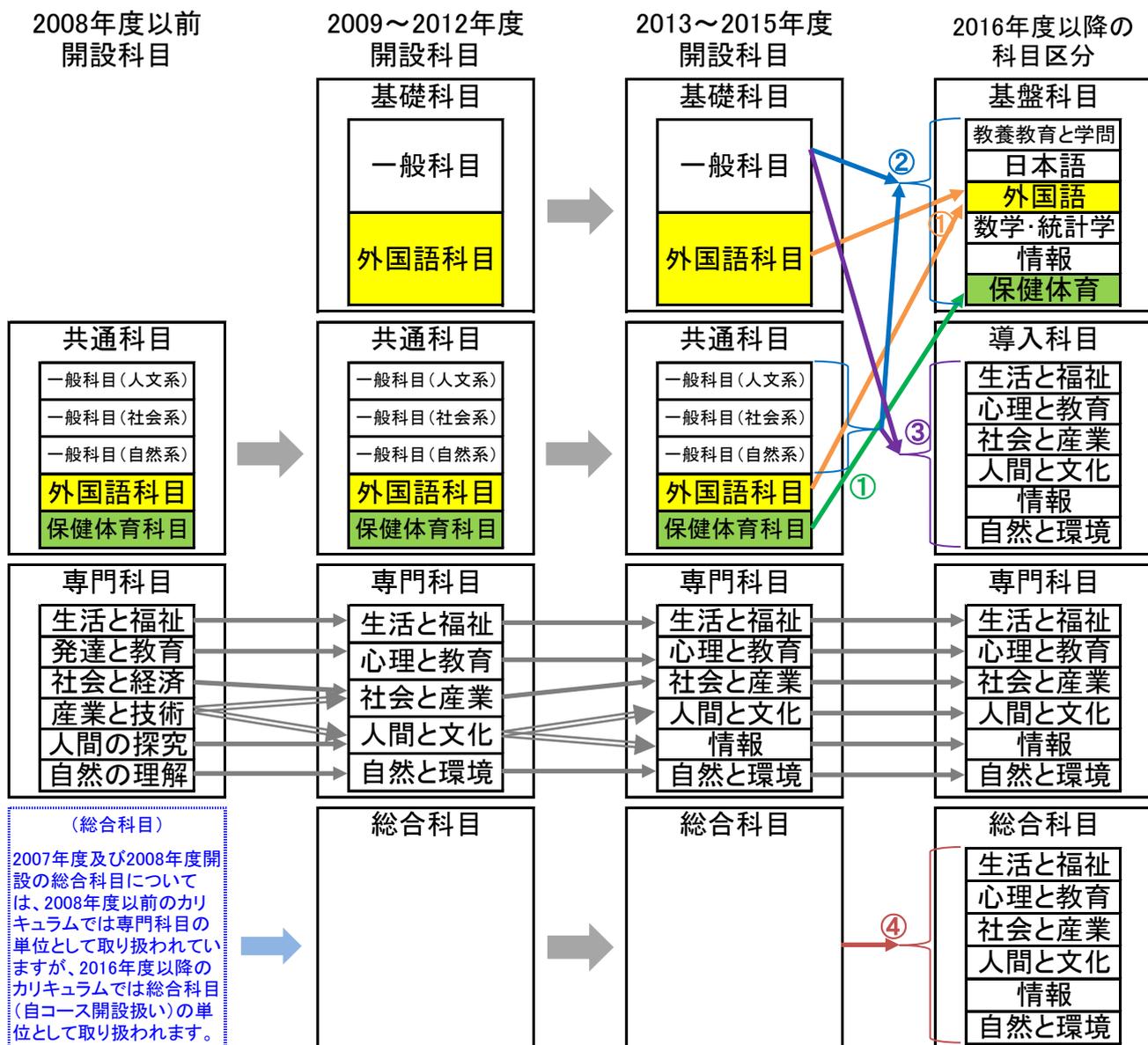


科目区分の変更に伴う単位の取り扱い(読み替え)について

2016年度のカリキュラム改正により科目区分が変わります。この変更に伴う修得単位の取り扱い(以下「読み替え」という)は、以下のとおりです。

- <基盤科目への読み替え>
- ① まず、外国語科目と保健体育科目はすべて基盤科目に読み替える。
 - ② この読み替えにおいて14単位を超えなければ、次に、その他の基礎科目と共通科目について単位修得の古い順から基盤科目に読み替える。(外国語・保健体育と合わせて14単位を満すまで)
- <導入科目への読み替え>
- ③ 上記①、②で基盤科目として読みかえられなかった基礎科目と共通科目は、すべて導入科目(自コース開設扱い)に読み替える。
- <総合科目への読み替え>
- ④ 総合科目は総合科目(自コース開設扱い)に読み替える。
- ※ 産業と技術専攻の情報系の専門科目は、人間と文化コースの専門科目に読み替える。ただし、2008年度以前の面接授業については、社会と産業コースの専門科目に読み替える。
人間と文化コース(旧 産業と技術)の情報系の専門科目を2012年度までに修得した場合は、所属コースにより人間と文化コース又は情報コースの専門科目に読み替える。



* ただし、2016年度以降の新規開設科目は、この取り扱いに該当しない。